



みらいに響け

みんなの音楽

横浜の街が
多彩な音楽であふれます

詳しくは2面へ

横浜音祭り2019開催時の様子



日本最大級の音楽フェスティバル 横浜音祭り2022

会期 9月17日(土)~11月6日(日)

会場 横浜市内全域

ジャンル クラシック、ジャズ、ポップス、
日本伝統音楽などオールジャンル

会場では万全の感染症対策を行って開催します

横浜市は、原油価格や物価の高騰に直面している市民の皆様への経済支援に、全力で取り組んでいます。8月26日から、新たに「レシ活VALUE」キャンペーンを開始しました。市内店舗で購入した食料品やガソリン等のレシートで、利用金額の最大20%のポイント還元やキャッシュバックが受けられます。また、市内飲食店を利用したレシートでポイント還元が受けられる「レシ活チャレンジ」の第2弾も

実施しています。今後も、市民の皆様にとしっかりと寄り添いながら、必要な対策を進めてまいります。



横浜市長 山中竹春

9月17日からは、いよいよ3年に一度の国内最大級の音楽フェスティバル「横浜音祭り2022」が始まります。前回73万人の方が来場したこのフェスティバルでは、今回も約300の多彩なプログラムが行われます。昨年、ショパン国際ピアノコンクールで第2位に入賞した反田恭平さんをはじめ、国内外で活躍するトップアーティストの公演や、子どもたちがプロのミュージシャンに学ぶワークショップ、週末ごとに街なかで楽しめるストリートライブなど、横浜がオールジャンルの音楽であふれます。約2か月にわたる「横浜音祭り」をどうぞお楽しみください。

まだ暑い日が続きます。熱中症にご留意いただきながら、引き続き基本的な感染対策をお願いいたします。

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター(毎日8時~21時)

☎664-2525 ☎664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

- 平日8時45分~17時(祝日・休日・12月29日から1月3日を除く)
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
- 毎月第2・4土曜日 9時~12時
(戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務)

横浜市データ
2022年
8月1日現在

人口 3,773,607人

世帯数 1,781,296世帯

横浜市 推計人口・世帯 検索

音楽あふれる 横浜を 楽しもう!



ヨコオト 検索

3年に一度の大規模な音楽フェスティバル「横浜音祭り」は4回目を迎えます。今年のスローガンは「みらいに響け みんなの音楽」。音楽が人と人をつなぎ、未来への道を切り拓いていく。そんなイメージを横浜の街いっばいに描きます。

「横浜音祭り」は、公演数もジャンルの多さも日本最大級の音楽祭として、国境や世代、ジェンダー、障害の有無をこえて、すべての人に音楽を届けるフェスティバルを目指しています。「横浜音祭り」を一緒に盛り上げましょう!



横浜音祭り2022 ディレクター 新井 鷗子

舞台は横浜の街そのもの。街じゅうが音楽空間

近くのホールで一流の演奏を 「横浜18区コンサート」

平日の午後を中心として、各区の身近な施設に、気鋭のヴァイオリニストや話題のピアニスト、神奈川フィルの名コンサートマスターなど、横浜ゆかりの実力派アーティストが登場します。



藤木 大地

【開演】各回15時(14時30分開場)

【上演時間】約90分(休憩有)

【会場】各区区民文化センター、公会堂など

【費用】3,000円(全席指定)

【チケット購入】横浜音祭りチケットセンター ☎453-5080
(月～金曜10時～18時、土曜10時～15時、祝・休日を除く)



毛利 文香

横浜18区コンサート
出演ヴァイオリニスト
大江馨インタビュー
記事はこちらから



詳しくは問合せまたはウェブページを確認してください。



観覧無料のストリートライブ 「街に広がる音プロジェクト」

週末を中心に、ランドマークプラザや象の鼻テラスなどの商業施設や公園、ショッピングストリートなどのオープンスペースで開催します。プロ・アマ、年齢、ジェンダー、国籍、障害の有無を越えて、誰もが楽しめるストリートライブです。



ズーラシアンブラス

福岡 洸太郎



未来を担う子どもの感受性・創造性を育みます

市内の中学校吹奏楽部が横浜市消防音楽隊のワークショップに参加し、その成果を「街に広がる音プロジェクト」で披露します。

日程	会場
9月24日(土)	横浜港大さん橋国際客船ターミナル
10月30日(日)	クイーンズスクエア横浜 1階

横浜音祭り開幕を祝い、豪華ゲストが出演



Original Love



さかい ゆう

横浜音祭りライブ・ホップ! 特別公演

【出演者】Original Love、さかいゆう 【会場】KT Zepp Yokohama

【日時】9月21日(水) 18時30分開演 【費用】5,000円(全席指定) ※別途ドリンク代600円

チケットの購入など詳しくはウェブページを確認してください。



【問合せ】横浜音祭り全般について
街に広がる音プロジェクトについて

横浜アーツフェスティバル実行委員会 事務局

☎663-1365(月～金曜9時～17時、祝・休日除く) ☎663-1928
☎323-9351(月～金曜10時～18時、祝・休日除く)

ガーデンネックレス横浜2022 秋の里山ガーデンフェスタ

入場料
無料

風にゆれるコスモスや燃え上がるような赤色の花々、秋ならではの景色が広がります。市内最大級の大花壇を心ゆくまでお楽しみください。

里山ガーデン 検索



【期間】9月17日(土)～10月16日(日) 【開場時間】9時30分～16時

【会場】里山ガーデン(よこはま動物園ズーラシア隣接) 旭区上白根町1425-4



横浜の花と緑をPRするマスコットキャラクター「ガーデンベア」 ©ITOON/GN



©Photo by MAKI KAWAI

※新型コロナウイルス感染症対策として、混雑状況により大花壇園路を一方通行にする等の制限を行う場合があります。また、土・日曜、祝・休日は大変混雑しますので、平日の来場や公共交通機関の利用にご協力ください。



里山ガーデンの魅力を自宅でも楽しめるよう、三上真史さんに映像でご紹介いただきます。(9月下旬ごろ公開予定)

◀横浜の花と緑をPRするアンバサダー 三上 真史さん



ガーデンネックレス横浜 公式YouTubeチャンネル

【問合せ】NTTハローダイヤル ☎050-5548-8686(毎日9時～20時 10月24日まで) ☎633-9171

地震や風水害に備えましょう

9月1日は関東大震災により設けられた防災の日です。また、これから本格的な台風シーズンを迎え、秋は災害への対策や日頃の備えについて見直す良い機会です。この秋、防災について改めて考えてみませんか。

地震に備える

負傷や逃げ遅れを防ぐために家具の転倒防止対策をしましょう

家具や家電の転倒は、けが・逃げ遅れ・通電火災等の原因にもなります。自分自身や家族の命を守るために、転倒防止器具を設置するなど、事前に対策をしましょう。



[横浜市 家具転倒防止対策](#) [検索](#)

転倒防止器具の無料取付代行を行っています(令和4年度 年間300件)

【対象世帯】同居者全員が以下のいずれかに当てはまること

- ①65歳以上②身体障害者手帳を持っている③愛の手帳を持っている
- ④精神障害者保健福祉手帳を持っている⑤介護保険法による要介護、要支援の認定を受けている⑥中学生以下

【申込期限】11月30日(水)まで(先着順)

※器具代は自己負担です。 ※過去に利用している人は申し込みできません。

【問合せ】転倒防止器具の種類や無料取付代行申込について **NPO法人横浜市まちづくりセンター** ☎262-0667 ☎315-4099
家具の転倒防止対策について **総務局地域防災課** ☎671-3456 ☎641-1677

通電火災に備えて感震ブレーカーを設置しましょう

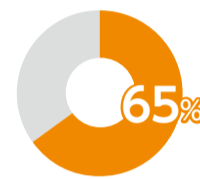
大地震時には火災で亡くなる人も多くいます。地震火災の6割以上は、電気が原因*です。大きな揺れを感じた場合に電気を自動で止める器具「感震ブレーカー」を設置しましょう。

*出火原因が確認されたもの。「大規模地震時の電気火災の発生抑制に関する検討会」報告書

[横浜市 感震ブレーカー](#) [検索](#)



東日本大震災時の火災のうち、電気を原因とするもの



分電盤に取り付ける簡易タイプの感震ブレーカーなら比較的設置が容易で安価な器具があります



【問合せ】総務局地域防災課 ☎671-3456 ☎641-1677

地震火災に強い家にしましょう

大地震が起きると火災が発生し、建物が密集する地域では、周りに延焼するなど大きな被害をもたらします。空家等の古い建物を解体したり、自宅を燃えにくい建物にしたりすることで、まち全体が燃えにくくなり、皆さんの命を守ることに繋がります。

[横浜市 まちの不燃化](#) [検索](#)



【問合せ】都市整備局防災まちづくり推進課 ☎671-3595 ☎663-5225

風水害に備える

住んでいる地域の危険性を把握し、避難時の計画を立てましょう

台風や大雨などは、事前に進路や規模がある程度予測できます。事前にマイ・タイムライン(一人ひとりの避難行動計画)を作成し、いざという時に備えましょう。

浸水深等、住んでいる地域の危険性を確認!

浸水ハザードマップ



※令和3年度以降、市内全戸に配布しています。

[横浜市 浸水ハザードマップ](#) [検索](#)

事前に一人ひとりの避難行動を計画!

マイ・タイムライン



[横浜市 マイ・タイムライン](#) [検索](#)

スマートフォン・タブレットでもマイ・タイムラインを作成できます

横浜市避難ナビ



【主なコンテンツ】

- マイ・タイムライン作成
- 避難場所の検索
- 防災 AR、防災学習コンテンツ

災害時にはマイ・タイムラインと連動した避難情報をプッシュ通知

[横浜市避難ナビ](#) [検索](#)

【問合せ】総務局地域防災課 ☎671-3456 ☎641-1677

「水災害体験装置」で災害をリアルに体験し、万が一に備えましょう

横浜市民防災センターでは、水災害に特化した体験装置を新設しました。実際の水を使って、浸水時のドアにかかる水圧体験や冠水した道路の歩行体験ができます。

※体験は事前予約制です。

[横浜市民防災センター](#) [検索](#)



【問合せ】消防局横浜市民防災センター ☎411-0119 ☎312-0386

消防団員を募集しています

～私たちのまちは私たちが守る～

消防団員は、非常勤の特別職地方公務員として、普段は本業を持ちながら、災害時等に消防防災活動を行います。地域防災の要として、地域に貢献してみませんか。



活動状況に応じて各種報酬が支給されます

報酬	年額報酬(階級が団員の場合)	36,500円/年
	災害出場	7,000円/回
	訓練・防災指導等	3,500円/回

【入団条件】

- 市内に「在住」「在学」「在勤」の18歳以上
- 外国籍の人でも入団可能(条件あり)



【問合せ】消防局消防団課 ☎334-6403 ☎334-6510

[横浜市消防団](#) [検索](#)



新型コロナウイルス感染症関連情報

引き続き、基本的な感染対策をお願いいたします

三密の回避や
換気をしましょう

集まりは、少人数・短時間にし、
大声での会話は控えましょう

共用施設の清掃・消毒、手洗い・
アルコール消毒を徹底しましょう

体調が悪いときは、
外出を控えましょう

新型コロナウイルスワクチン接種情報

オミクロン株対応ワクチン追加接種

国では、オミクロン株対応ワクチンによる追加接種の議論を進めており、詳細はこれから決定されます。

横浜市の接種情報は、広報よこはま10月号やウェブページなどで順次お知らせしていきます。



現在使用されているワクチンで、早めの接種を

前回接種から時間が経過するほど、ワクチン接種で得られた効果は低下していきます。

現在使用中のワクチンにも、オミクロン株への一定の感染・発症予防効果や重症化予防効果が認められています。

3回目接種がお済みでない方、4回目接種対象の方は、**現行ワクチンで早めの接種**をご検討ください。

また、オミクロン株対応ワクチン接種は、初回(1・2回目)接種完了者が対象とされています。**初回接種がお済みでない方も、この機会にあらためて接種**をご検討ください。

集団接種会場の9月の接種実施日

9月は右の3会場で週2回(金・土曜)接種を行っており、24日(土)が最終日です。

- センター南会場
- 横浜駅西口会場
- 並木中央会場

10月以降の接種会場、接種日などの情報は、オミクロン株対応ワクチン接種開始にあわせ、お知らせしていきます。



ワクチン接種に関する最新の情報はこちらの特設ページから [横浜市 ワクチン接種](#) [検索](#)

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金

住民税非課税世帯と家計急変世帯で重複して受給することはできません

家計急変世帯の申請期限は9月30日まで

住民税非課税世帯だけでなく、**新型コロナウイルス感染症の影響を受けて令和4年1月以降に収入が減少し、住民税非課税相当となった世帯**については、家計急変世帯として給付金の支給対象となる可能性があります。申請書をウェブページや各区役所の申請サポート窓口で入手の上、早めに手続きしてください。申請は郵送でのみ受け付けています。

【支給額】1世帯あたり10万円(1回のみ)

【申請期限】家計急変世帯……9月30日(金)まで(必着)
住民税非課税世帯……10月31日(月)まで(必着)

[横浜市 住民税非課税 給付金](#) [検索](#)



⚠️ 特殊詐欺や個人情報の詐取に注意してください

【問合せ】横浜市非課税世帯等臨時特別給付金コールセンター ☎0120-045-320(月～金曜(祝・休日除く)9時～19時) ☎0120-303-464

横浜市の新型コロナウイルス感染症に関する問合せ ☎550-5530 ☎0120-547-059 ☎846-0500 24時間受付
ワクチン接種に関する問合せ ☎0120-045-070 ☎050-3588-7191 9時～19時 土・日曜、祝・休日含む

最大20%のポイント還元でお得にショッピング・お食事できます

レシ活VALUE・レシ活チャレンジ 第2弾

市内店舗で買物や飲食した際のレシートを投稿すると、利用金額の最大20%をポイント還元します。

[横浜市 レシ活](#) [検索](#)



実施期間

8月26日(金)～11月30日(水)
※予算上限に達した時点で終了

還元上限額

レシ活VALUE、レシ活チャレンジ、それぞれ1人3万円

アプリの
ダウンロード



市内店舗を利用



レシート画像
アンケート送信



ポイント還元



約2週間後
個人口座への
出金も可能

レシ活VALUE(市内居住者のみ対象)

飲食店を除く市内事業者での買い物などで発行されるレシートを、ガソリンとその他でそれぞれ1日1枚まで投稿できます。(レシート1枚あたりの還元額の上限、対象外の商品あり)



※対象となるレシートには条件があります。

レシ活チャレンジ

「感染防止対策取組書(業態：飲食店等)」が掲示されている市内飲食店の利用で発行されるレシートを、1日3枚まで投稿できます。

■ スマートフォンに不慣れでも安心

「レシ活サポート協力店舗」で操作方法などを支援します。

■ スマートフォンを持っていないでも安心

郵送でもレシ活VALUEに申請できます。

【郵送申請期間】11月1日(火)～12月7日(水)必着
詳しくはウェブページや区役所、サポート協力店舗などで配布する書類を確認してください。

【問合せ】横浜市レシ活コールセンター ☎050-8888-0668(月～金曜9時～17時、祝・休日除く) ☎664-9533
横浜市レシ活VALUE郵送コールセンター ☎050-5530-0867(月～金曜9時～17時、祝・休日除く) ☎664-9533

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています


- ◆市の施設では、定期点検などのため、休業日を設けています。また、入館料・入園料などは変更になる可能性があります。
- ◆特に記載のないものは、無料・自由参加・締切日必着・はがき1枚に1人です。
- ◆掲載中のイベント等は中止・変更となる場合がありますので、事前に問合せ先へ確認してください。
- ◆**※要事項**とある場合は、行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきの場合は返信面を明記してください。

マークの説明

- 🕒日時・期間
- 📍会場
- 💰費用
- 👶保育
- 📄申込み
- 🗨️問合せ
- 🗳️行事名
- 📦コース
- 📧郵便番号・住所
- 👤氏名(ふりがな)
- ☎️電話
- 📠ファクス
- 👤年齢
- 📧往復はがき
- 📧はがき
- 🌐WEB
- 🌐ウェブページ

募集

横浜市交通局 職員募集



横浜市交通局職員採用 検索

日野こもれび納骨堂使用者

詳細は問合せかWEBで
 📅9月30日まで
 📍市営墓地・納骨堂使用者募集室(☎228-9841 ㊟228-9842)か健康福祉局環境施設課(☎671-2450)

市職員(技能職)

🕒選考=10月23日(日)
 📄9月20日までにWEBで
 📍総務局人事課(☎671-4003 ㊟662-7712)

看護専門学校入校生

①推薦②社会人③一般
 費用等詳細はWEBで
 🕒試験日=①10月15日(土)②10月29日(土)③11月26日(土)
 📄①10月6日まで②10月20日まで③11月17日まで
 📍横浜市医師会聖灯看護専門学校(☎717-6633 ㊟521-1000)

看護専門学校入校生

①推薦・社会人②一般
 費用等詳細はWEBで
 🕒試験日=①10月22日(土)②11月26日(土)
 📄①10月12日まで②11月16日まで
 📍横浜市病院協会看護専門学校(☎834-2002 ㊟834-1809)

中央職業訓練校 12月生募集

IT・Webプログラミング科、介護総合科、OA経理科(中級)、医療・調剤事務OA科
 求職者、各科選考。10月中旬に説明会あり。費用等詳細は9月21日からWEBで
 📄11月10日まで
 📍会場の中央職業訓練校(☎664-6825 ㊟664-2081)

中央職業訓練校 訓練生募集中



横浜市中央職業訓練校 検索

ハマ展 作品募集

選考。詳細は問合せを
 🕒搬入=10月22日(土)・23日(日)。写真の搬入は9月18日(日)、画廊「楽」へ
 展示=11月2日(水)～13日(日)
 📍市民ギャラリー
 💰7,000円
 📍横浜美術協会(☎251-1156)か文化観光局文化振興課(☎671-3714 ㊟663-5606)

福祉・高齢

高齢者インフルエンザ予防接種

60～64歳で指定する障害がある人か65歳以上
 🕒10月1日(土)～12月31日(土)
 📍協力医療機関

💰2,300円(生活保護受給・市民税非課税世帯等は自己負担免除)
 📍予防接種コールセンター(☎330-8561 ㊟664-7296)

県後期高齢者医療制度の歯科健診

1946年4月2日～1947年4月1日生まれの被保険者に案内等を送付済
 🕒2023年1月31日(火)まで
 📍登録歯科医療機関
 📍県後期高齢者医療広域連合(☎440-6700 ㊟441-1500)

障害者パソコン講習会

①ワード基礎(後編)
 ②エクセル基礎(後編)
 ③データの保存と管理
 15歳以上(中学生除く)の肢体・聴覚・内部・精神等障害者、各コース抽選8人。
 ①②基礎(前編)受講者③タイピングが可能な人。詳細は問合せかWEBで
 🕒各13時～16時
 ①10月20日(木)・21日(金)、全2回
 ②10月25日(火)・26日(水)、全2回
 ③10月27日(木)
 📍横浜ラポール
 💰①②2,700円③250円
 📄9月20日まで
 📍障害者社会参加推進センター(☎475-2060 ㊟475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(☎671-3602)

高齢者健康福祉講演会

抽選240人。健康体操もあり。詳細はWEBで
 🕒11月1日(火)13時30分～15時30分
 📍健康福祉総合センター
 📄10月4日まで
 📍高齢者健康福祉財団(☎・㊟201-9205<月・火・木曜のみ>)か健康福祉局高齢在宅支援課(☎671-2405)

講演・講座


講座「腎臓の基本と新しい視点」

先着80人。オンライン配信もあり
 🕒10月18日(火)14時～15時30分
 📄9月13日からWEBで
 📍会場のみなと赤十字病院(☎628-6360 ㊟628-6101)

市大エクステンション講座

①運動器治療の最前線
 ②腎臓が寿命を決める
 各先着。①120人②150人
 🕒①11月11日(金)14時～16時
 ②11月21日(月)10時～12月5日(月)10時
 📍①情報文化センター
 ②オンラインで配信
 📄9月12日からWEBで
 📍市大地域貢献センター(☎787-8930 ㊟701-4338)

横浜市立大学 エクステンション講座



言語・教養・医療講座など
 ・オンライン講座も開催
 YCU 講座 検索

成年後見制度がよくわかる講習会

各先着。①90人②120人。詳細はWEBで
 🕒①11月2日(水)14時～16時30分
 ②11月8日(火)9時30分～12時

📍①ウイリング横浜
 ②健康福祉総合センター
 📄10月5日から
 📍よこはま成年後見推進センター(☎201-2088 ㊟201-9116)

防災ライセンス資機材取扱講習会

各抽選48人。詳細はWEBで
 🕒各9時～16時
 ①10月29日(土)
 ②11月26日(土)
 ③12月10日(土)
 ④2023年2月11日(土・祝)
 📍①牛久保小学校②平沼小学校
 ③平戸小学校④桜岡小学校
 📄①9月30日まで②10月28日まで
 ③11月11日まで
 ④2023年1月13日まで
 📍総務局地域防災課(☎671-2011 ㊟641-1677)

Yナース登録推進研修

災害支援ナースの医療研修。抽選40人
 🕒11月27日(日)9時30分～13時
 📍総合医療会館
 📄10月25日までにWEBで
 📍看護協会(☎263-2932 ㊟263-2905)か医療局医療政策課(☎671-3932)

講演「世界の難民とUNHCRの支援」

先着300人
 🕒10月29日(土)14時～15時30分
 📍パシフィコ横浜
 📄1歳～未就学児(予約制)
 📄9月12日からWEBで
 ※保育・手話通訳希望者は9月30日までに申込みを
 📍国際局政策総務課(☎671-4700 ㊟664-7145)

催し

爆笑! 濱っ子寄席

先着1,000人
 🕒12月2日(金)18時～21時
 📍関内ホール
 💰2,500円～3,500円
 📄10月20日から☎でよこはまユース(☎662-3716 ㊟662-7645)

青少年のための音楽会 横響

レクイエム(モーツァルト)ほか
 🕒10月25日(火)19時～21時
 📍県民ホール
 💰1,000円、9月15日からチケットかながわで販売
 📍事務局(☎080-3308-1321)か文化観光局文化振興課(☎671-3714 ㊟663-5606)

動物愛護フェスタ2022

①動物の適正飼育を楽しく学ぶ
 ②講演「保護犬との暮らし」
 ①ブース出展ほか②抽選90人
 🕒9月23日(金・祝)。荒天中止
 ①10時～15時②13時～14時30分
 📍①市営地下鉄センター南駅前すきっぷ広場②都筑区役所
 📄②9月15日までにWEBで
 📍横浜市動物愛護センター(☎471-2111 ㊟471-2133)

かながわ訪問看護フェスティバル

抽選300人。講演会、介護相談ほか。詳細はWEBで
 🕒10月22日(土)12時20分～16時
 📍総合医療会館
 📄10月12日までに☎で運営委員会(看護協会内、☎263-2933 ㊟263-2905)

子ども向け防災イベント

放水体験ほか。事前申込制。詳細はWEBで
 🕒9月17日(土)10時～16時。荒天中止
 📍会場の市民防災センター(☎312-0119 ㊟312-0386)

チューリップの球根植え付け隊

抽選300人。詳細はWEBで
 🕒11月5日(土)9時～13時
 📍横浜公園
 📄10月11日まで
 📍緑の協会(☎228-9433 ㊟641-0821)

技文手づくり市

オリジナル作品を販売
 🕒9月23日(金・祝)10時～15時
 📍会場の技能文化会館(☎681-6551 ㊟681-6554)

よこはま技能まつり

職人技の披露ほか。一部有料・事前申込制。詳細はWEBで
 🕒10月23日(日)10時～16時
 📍技能文化会館
 📍経済局雇用労働課(☎671-4098 ㊟664-9188)

スポレクフェスティバル2022

事前申込制。詳細は9月5日からWEBで
 🕒10月9日(日)10時～15時。荒天中止
 📍新横浜公園
 📍スポーツ協会(☎640-0012 ㊟640-0024)

市民クルーズ

①飛鳥II 芸術の秋 駿河
 ②ぱしふいっくびいなす 大船渡・石巻 横浜港発着。各抽選15室。詳細はWEBで
 🕒①10月31日(月)～11月3日(木・祝)
 ②11月2日(水)～6日(日)
 💰大人1人
 ①204,300円～②188,700円～
 📄取扱旅行会社
 ①9月15日まで②9月30日まで
 📍港湾局客船事業推進課(☎671-7272 ㊟201-8983)

お知らせ

特別弔慰金の請求は 2023年3月31日まで

📄居住区の区役所生活支援課
 📍申込先か健康福祉局援護対策担当(☎671-2425 ㊟664-0403)

V2H充電設備補助金

購入費用の3分の1で上限200,000円。市内に使用の本拠地を置く法人・個人事業主。詳細はWEBで
 📄2023年1月27日まで
 📍環境創造局環境エネルギー課(☎671-4225 ㊟550-3925)

**市立小学校、義務教育学校前期課程
就学通知・就学時健康診断通知発送**

2023年4月入学者。外国籍の入学希望者は居住区の区役所戸籍課へ

📅10月中旬

📍居住区の区役所戸籍課か**教育委員会学校支援・地域連携課**(☎671-3270 ☎681-1414)、健診は**健康教育・食育課**(☎671-3275 ☎681-1456)

市民意見募集

第4期教育振興基本計画(素案)

資料の閲覧は期間中WEBで

📅9月30日～10月31日

📍**教育委員会教育政策推進課**(☎671-3243 ☎663-3118)



施設

みなとみらいホール

☎682-2000 ☎682-2023

- ①新しいホールを体感する見学会
 - ②無人オーケストラコンサート
 - ③アルゲリッチ&海老彰子デュオ
 - ④Just Composed ヴォクスマーナ
- ①抽選計2,000人②小学4年生～中学生、抽選計200人③④未就学児不可
- 📅①10月22日(土)・23日(日)
②10月25日(火)・26日(水)16時30分～17時30分
③11月17日(木)19時～21時
④2023年1月28日(土)17時～19時
- 🎫③5,000円～14,000円、9月13日11時から☎かWEBで④3,000円、9月27日11時から☎かWEBで
- 📍①②9月30日までにWEBで

横浜美術館

☎221-0300 ☎221-0317

講座「アートでめぐる神奈川区」

12歳以上、先着30人

📅10月22日(土)13時30分～15時

📍神奈川区民文化センター

📍9月12日からWEBで

にぎわい座

☎231-2515 ☎231-4545

- ①立川こはる落語会
 - ②林家たい平独演会
 - ③五街道雲助一門会
- 📅①12月9日(金)19時～21時
②12月11日(日)14時～16時
③12月14日(水)19時～21時
- 🎫3,200円、10月1日から☎かWEBで

消費生活総合センター

☎845-5640 ☎845-7720

教室「インターネット・スマホの落とし穴」

当日先着60人

📅9月28日(水)14時～16時

📍瀬谷区役所

都市発展記念館

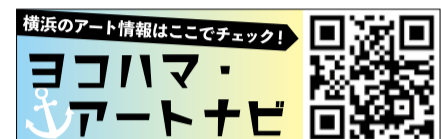
☎663-2424 ☎663-2453

展示「横浜鉄道クロニクル」

横浜を中心とした鉄道の150年をひもとく

📅11月6日(日)まで

🎫500円



**地域ケアプラザの
夜間利用方法が変わります**

今後ますます進む超高齢社会に向けて、日中の相談支援の充実・強化を図るため、夜間の利用方法を変更します。



ケアプラザ 夜間 変更 検索

10月から

福祉・保健に関する相談時間を変更します(全施設で実施)

月～土曜の9時～18時(変更前は21時まで)

※時間外(月～土曜の18時～翌9時、日曜・祝日の17時～翌9時)、施設点検日、年末年始は相談専用コールセンターに転送し、対応します。

※日曜・祝日の相談時間(9時～17時)に、変更はありません。

2023年
4月から

予約がない場合の夜間閉館を試行します(対象施設で実施*)

月～土曜の18時～21時に予約がない場合は、18時に閉館します。

※詳細は、事前に各ケアプラザが利用団体などへお知らせします。

※対象施設は、ウェブページで確認してください。

【問合せ】健康福祉局地域支援課 ☎671-2388 ☎664-3622

オンライン展示会 横浜女性起業家COLLECTION 2022

「横浜女性起業家COLLECTION 2022」は、横浜市内を拠点に活躍する50人の女性起業家のオリジナル商品・サービスが集結した期間限定のウェブサイトです。各起業家の紹介ページでは、商品・サービスのおすすめポイントのほか、そこに込めた想いや紹介動画も見るすることができます。

【開設期間】10月31日(月)まで

【出展内容】アクセサリー、ファッション・インテリア雑貨、食品など

※出展内容は変更になる可能性があります。

※出展商品・サービスは、各出展者のウェブサイト(外部リンク)で購入できます。



▲グルテンフリーマフィン



▲真ちゅうを使ったアクセサリー

詳しくはウェブサイトを確認してください。

横コレ2022 検索



【問合せ】輝く女性起業家プロモーション事業事務局 ☎307-4847(月～金曜9時～17時(祝・休日除く)) ☎307-4846

**9月は自殺対策強化月間です
誰かに気持ちを話すということ**



悩みやつらいことがあった時、元気があれば自身で解決できることもあるかもしれませんが。けれども、問題が積み重なっていると「生きていても仕方がない」「消えてしまいたい」と思うほどに、追い込まれてしまうこともあります。

悩みやつらさは誰かと比べるものではありません。だからこそ、ささいなことでも一人で抱え込まずに、誰かに話してみてください。自分の気持ちを話すということはとてもエネルギーのいることですが、話を聴いてもらうことで、すぐに問題が解決しなかったとしても少し気持ちが楽になったり、問題が整理できたりすることもあります。

また、身近な人から相談を受けたときに、「話を聴くくらいしかできない…」と考える人がいるかもしれませんが、まずは「話を聴く」ことだけでもいいのです。それが悩んでいる人の「生きる」を支える支援につながります。

横浜市自殺対策サイトでは、さまざまな相談窓口をご案内しています。

横浜市 生きる 検索



- 神奈川県庁などを、神奈川県内の自殺対策カラーのグリーンにライトアップします。詳しくはウェブサイトを確認してください。



- 横浜駅6社局(京浜急行電鉄・相模鉄道・東急電鉄・東日本旅客鉄道・横浜高速鉄道・横浜市交通局)の協力により、ポスターの一斉掲出やリーフレットの配布などを行います。

【問合せ】健康福祉局こころの健康相談センター ☎662-3558 ☎662-3525

よこはまシニア通信

10月から、敬老パスは「紙製のカード」から「専用のプラスチック製のICカード」に変わります



敬老パスの使い方

現行 ▶ バス乗務員や駅係員に「紙製のカード」を提示

10月から ▶ 専用の読取機に「ICカード」をタッチ



専用の読取機と取付位置のイメージ

※詳しくは、ICカード同封の案内文を確認してください。

敬老特別乗車証(敬老パス)とは?

市内の路線バス(市営・民営)、市営地下鉄、金沢シーサイドラインが利用できる乗車証です。市内に住む70歳以上の希望者に交付しています(所得等に応じた負担金が必要です)。

ICカードの発送

●2022年2月末時点で敬老パスを持っている人

●3月以降に敬老パスの交付を受けた人
●10月1日からの敬老パスを新たに申請した人

注意

- 負担金の納期限は、納付書に同封した案内文に記載しています。
- 負担金の納期限を過ぎると、10月1日からのICカードの利用に間に合わない場合があります。
- 問合せ先への電話番号のかけ間違いにご注意ください。

- ①9月下旬までに、ICカードを送付します。
 - ②10月1日から敬老パスを利用するための申請や負担金の納付が確認でき次第、10月1日以降も同じICカードが利用できるようになります。
- ①10月1日から敬老パスを利用するための申請や負担金の納付が確認でき次第、10月1日から利用できるICカードを送付します。

【問合せ】横浜市敬老パス問合せダイヤル ☎394-3105(毎日8時~19時) ☎620-7935

9月は敬老月間 施設の市民優待利用を実施します

【対象】65歳以上の市民

ふれーゆは60歳以上の市民

【持ち物】住所・氏名・年齢が確認できるもの

※新型コロナウイルス感染症の影響により、例年より対象施設が縮小されています。また、今後の状況によっては、優待利用を中止する場合があります。

施設名	実施日	内容
横浜マリントワー	9月20日(火)	入場料金20%割引
横浜人形の家	9月19日(月・祝)	入場料金無料 ※企画展は別途料金が必要
横浜市高齢者保養研修施設 ふれーゆ	9月15日(木)~21日(水)	ポイント2倍※9月19日(月・祝)のみ、お菓子を配付(先着100人)

【問合せ】健康福祉局高齢健康福祉課 ☎671-3920 ☎550-3613

後期高齢者医療制度の改正により 10月1日から保険証が新しくなります

現在使用している保険証(桃色)の有効期限は、9月30日までです。
新しい保険証(だいたい色)は、9月中に神奈川県後期高齢者医療広域連合から送付されます。

制度改正で、窓口負担の割合が2割になる人

3年間(令和7年9月30日まで)は、引き上げに伴う1か月の外来医療の窓口負担増加額を3,000円までに抑える配慮措置があります。

配慮措置の適用で払い戻しがある場合

事前に登録されている高額療養費の口座に払い戻します。登録がない人には、9月中に神奈川県後期高齢者医療広域連合から申請書を送付します。

※9月中に送付する申請書に同封のチラシを確認してください。

【問合せ】横浜市後期高齢者医療証更新専用コールセンター ☎620-8187

(9月1日~10月14日の月~金曜(祝・休日除く)8時30分~17時15分)

☎620-8509

神奈川県後期高齢者医療広域連合コールセンター ☎0570-001120

(月~金曜(祝・休日除く)8時30分~17時15分) ☎441-1500

認知症サポーターになりませんか

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、自分のできる範囲で活動する「応援者」のことです。市内各地で認知症に対する基本的な知識を学ぶための認知症サポーター養成講座が開催されています。受講を希望する人は、各区役所高齢・障害支援課または地域包括支援センター(地域ケアプラザ)へ問い合わせてください。

認知症とは?

さまざまな原因で脳の細胞が損傷を受けたことで機能が低下し、生活に支障が出ている状態(およそ6か月以上継続)を言います。

9月は世界アルツハイマー月間

市庁舎を
認知症のシンボルカラーの
オレンジ色にライト
アップします。

9月16日~22日

【問合せ】認定NPO法人市民セクターよこはま

☎222-6501 ☎222-6502

中学校給食の魅力をお届け 公式Instagram開設！



@schoollunch_
yokohama_official



おかずにかけるホットソースや行事食を取り入れた栄養バランスを考慮した献立、栄養士やスポーツ選手からのメッセージ入り食育動画、旬の食材や地域の食材の豆知識など、中学校給食に関するさまざまな魅力を発信予定です。ぜひ一度、中学校給食の世界をのぞいてみませんか。



【問合せ】教育委員会事務局健康教育・食育課 ☎671-4136 ☎681-1456

横浜文化賞贈呈式・記念コンサートに招待します

横浜文化賞 検索

令和4年度「横浜文化賞」の贈呈式と弦楽四重奏団クアルテット・フェリーチェ（ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール in Tokyo 2022 第2位〈最高位〉）による記念コンサートを開催します。

【日時】11月2日(水) 13時30分～15時30分※コンサートは約30分

【場所】横浜みなとみらいホール(西区みなとみらい2-3-6)

【定員】抽選250人(市内在住・在勤・在学者)

【申込方法】次のいずれかで申し込んでください。

1 ウェブ

10月7日(金)までに、二次元コードから申し込んでください。

2 往復はがき

①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤人数(2人まで)⑥在勤・在学の人(勤務先・学校名)⑦手話通訳希望の有無⑧車椅子での来場の有無⑨返信面に住所・氏名を記入の上、10月7日(金)必着。

【宛先】〒231-0005 中区本町6-50-10

文化観光局文化振興課 横浜文化賞担当



【問合せ】文化観光局文化振興課 ☎671-3714 ☎663-5606

もっと知ってほしい横浜下水道

横浜下水道150 記念イベント開催

横浜市に近代下水道が導入されてから150年、下水道普及率はほぼ100%に達しました。また、60年続いた下水処理により、生活や川・海の環境が大きく改善しました。横浜下水道の歴史や取組を知り、魅力に触れてみませんか。

横浜下水道150 検索



イベント予定

【期間】9月1日(木)～30日(金)

【会場】市役所2階 展示スペースC

【概要】PR展示

- 横浜のまちの発展と下水道(巨大な年表と写真)
- デザインマンホール蓋(レプリカ)
- 写真家 白汚零さんの「美しい横浜の下水道」(写真)

俳優 釈由美子さんが
横浜下水道150
広報大使です



【問合せ】横浜下水道150実行委員会(環境創造局内)
☎671-2941 ☎664-0571

11月28日に発足150周年

税関150周年 記念イベント開催

税関は、1859(安政6)年に前身となる「運上所」が設置され、税関・外交事務を行ってきました。1872(明治5)年に税関と名前が統一され、今年で150周年。税関について見て、触れて、楽しく学べる無料展示を開催します。

横浜税関 検索



税関と 横浜市税の 展示

【期間】9月21日(水)～27日(火)

【会場】市役所1階 展示スペースB

【概要】税関の役割や歴史、麻薬や拳銃の取締り・検査などの仕事紹介

税関展

【日時】9月24日(土)・25日(日)

10時～16時

【会場】市役所2階 多目的スペース

【概要】ブランド品の偽物や動物のはく製などを展示



【問合せ】横浜税関 税関広報広聴室 ☎212-6053 ☎212-5535
財政局税務課 ☎671-2229 ☎641-2775

市政へのご意見・ご提案

手紙

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット

市民からの提案 検索

横浜市LINE公式アカウント

市政に関するお知らせを受け取れるほか、粗大ごみの申込みや道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはま市版は無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語に対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組

テレビ	ハマナビ	tvk 18:00～18:30
	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ 9:30～10:00
ラジオ	ホット横浜	ラジオ日本 16:30～16:35
	Public Service Announcement	Inter FM897 6:12～6:15 / 12:55～12:58

【発行】政策局広報課 ☎671-2332 ☎661-2351

横浜市役所 231-0005 中区本町 6-50-10 ☎671-2121 (代表)